



# NEWS

VOL.  
**173**

2016・1月発行



屋外も大盛況

## 第51回 文化祭



おもてなしの心で対応

~Link~

●平成27年11月6日(金)・8日(日)●



調理部 毎年すぐに売り切れてしまうレモンケーキ



巨大モザイクアート



「真実の鍵を取り戻せ」接客の様子



明日香サイクリング研修をクイズ形式で発表



茶道部の霜月茶会



科学部 液体窒素実験



バンド演奏

今年度の文化祭テーマは「Link」です。このテーマには「これまでの50年、先輩方が続けてきたなぎさの文化祭がこれからも続いて、全校生徒の力で、多くの人や次の学年に繋いでいこう」という想いが込められています。

一般公開日には学習発表や、模擬店、クラス展示、ステージ発表など各クラス、団体が工夫を凝らした内容で来場者をお迎えすることができました。あいにくの空模様でしたが、たくさんの方に来場していただくことができました。3か月以上前から準備をし、全力を出し切った文化祭は大成功のうちに幕を閉じました。

天候に恵まれなかったものの、第51回文化祭も無事、大盛況のうちに終えることができました。昨年からはまった模擬店投票も好評を博し、用意したパンフレットも全て無くなりました。この文化祭で多くの人の心を「わくわく」させることができたのではないかと思います。これも今年の文化祭のテーマ「Link」のもと、多くの方々が繋がることのできたためではないでしょうか。私自身、文化祭に関わる最高学年、そして生徒会長として尽力できたことを誇りに思います。こうして51回の文化祭の歴史に新たな1ページを刻むことができました。来年も伝統を受け継ぎながら、素晴らしい文化祭を作り上げてほしいと思います。 高校生徒会長 5年4組 川崎 耀

### CONTENTS

- 第51回文化祭 ————— 1・2
- 4年社会人講演会 ————— 2
- 1年校外学習 ————— 3
- 2年研修旅行 ————— 3
- 3年学習特訓・実力テスト ——— 3
- 4年夜間歩行 ————— 3
- 5年研修旅行 ————— 3
- 【シンガポール、伊江島、北海道、妻有】— 4
- 大学入試合格速報 ————— 5
- TOPICS ————— 6
- 表彰 ————— 6
- CLUB NEWS ————— 6

1日目



中高合唱部「緑」



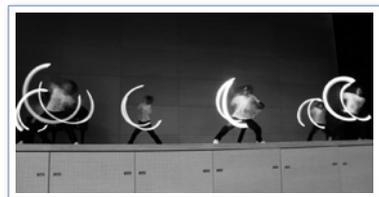
NZ3ヵ月語学研修



管弦楽部「音舞～おんぶ～」



中高バトン部「Small flowers」



音楽選択者「Music link」

2日目



手作りのお土産を選択中



研修旅行での学びを一般来場者の方に報告



オリジナルTシャツを作成し、ファッションショーを開催



フロアはどこも大行列



大忙しの「上様のはしまき」



五感の展示で触覚クイズ



大仏の手を再現



パンチで壁にひびが入った?! 立体的に見える不思議なアート



2本の映画を制作



教室いっぱいにも流れるボールを制作



校外学習での体験を展示



モザイクアート体験



ボーリングで接客中



大行列のおけ屋敷



ゲームも制作

4年社会人講演会

今年には9名の講師をお招きして、社会人講演会が実施されました。それぞれ講師の方々には、仕事内容や仕事への情熱、やりがいや魅力、生き立ちなどを含めお話していただきました。生徒たちは社会で活躍される方のお話にしっかりと耳を傾け、積極的に質問する姿が見られました。また、会場の準備から当日の司会進行、記録に至るまで全ての運営を生徒たちの手で行いました。この経験も大変貴重なものとなりました。

講師名	講師の紹介	講演タイトル
柴田みつ恵	live・colors代表	色と生きる～人のお役にたつことが、自分の生きる力となる～
岩岡沙代	中国電力(株)中電病院 看護師	人生日々勉強～患者さんから教えていただくこと～
宇佐川善久	有限会社ケー・サヴール オーナーシェフ	生き方は考え方だ
小田原進	松本金型株式会社M-M販売事業部 部長	金型製造技術を活かした新事業の確立
加藤正巳	株式会社河合楽器製作所 ピアノ調律・修理・販売担当	道はない 歩くところが 道になる
田中千秋	田中法律事務所 弁護士	為せば成る
弥中敏和	株式会社GKデザイン総研広島 代表取締役社長	考える職業としてのデザイン
黒田千晴	AGRIオーナーシェフ	人生のターニングポイント
合澤嘉輝	株式会社CUBE 代表取締役 CUBE鍼灸整骨院院長	好奇心と探究心と今ここにいるオリジナルの自分

(敬称略)



色彩と心の関わり講演



ピアノの調律体験

## 1年校外学習

平成27年10月9日(金)～15日(木)

1年生は土師ダムの近くにある八千代校舎で、1泊2日のクラス単位の自然体験学習を行いました。「匂い」「音」「色」「手触り」「動くも



たたき染め

の」などをテーマにしたキャンパスマップ作成、八千代校舎開設20周年と広島なぎさ中学校高等学校の開校50周年の記念碑製作、レンコン畑づくりやたたき染めなど、自然に囲まれての楽しい活動では、いつもより時間が早く進んでしまったように感じました。夕食後、カンパネラ館(八千代校舎の施設の名称)の屋上で星空を見ながらの「銀河鉄道の夜」の朗読会では、夜の森に響く野生のシカの声が聞こえたり、流れ星を見ることができたりと、感動的な体験となりました。日常生活から距離を置き、五感を開いて自然の中で仲間と共に生活することで、生徒たちは多くのことを学ぶことができました。

今回の校外学習で心に残ったのは、「銀河鉄道の夜」の朗読会です。澄み渡った夜空と無数に光る星に、とても心を奪われました。今も昔も、宮沢賢治さんが見た時も、ほぼ変わることもなく同じ夜空なのだと思うと、とても不思議に感じました。

星に限らず、森の中にたくさんあるいろいろな生き物や植物にも感動しました。2日目の森の村作り「なぎさガーデン」の時、材料を取るためにしゃがみました。その時、小さな小さな紫色の花を見つけました。大きな葉に隠れているのに、一生懸命に生きている姿に感動しました。それに、小さな虫たちも、よく見ると足元にたくさんいるのが分かりました。本当にたくさんいて、私は何回虫を踏んで歩いてたのかと心配で、可哀想になりました。今まで歩いているときに、虫のことまで考えたことはなかったけど、虫も同じ命であり、大切にすべきだと思いました。

1年2組 森 悠希

## 2年研修旅行

平成27年10月13日(火)～16日(金)

2年生は奈良・京都に3泊4日の研修旅行に行きました。団結式の日に校長先生から「2年生の研修旅行は、



東大寺にて、メモをとる生徒たち

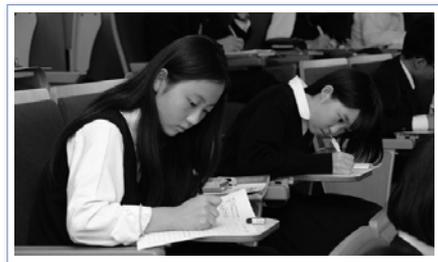
中学3年間における折り返し地点で、集団としての中間テストである」という言葉をいただき、学年全体の集団の力が試される研修旅行となりました。今回の研修旅行の目標は、「学びを深める視点やスキルを手に入れる」「美しい集団マナーを身につける」でした。この目標を達成できるよう、生徒ひとりひとりが集団の一人であることを意識し、時と状況に応じた行動をとるよう努めました。また、「学びの視点」をもって様々なことを探究する姿勢で臨むことができた充実した4日間となりました。

研修旅行で最も印象に残っていることは、班でのタクシー研修です。研修テーマも回る場所も自分たちで決めなければいけないということが大変でした。しかし、事前に話し合っ協力できたおかげで、自分たちが予定していた場所は全て回り、京都らしい場所も訪れることができ、いい経験となりました。

2年1組 室木 花火

## 3年学習特訓・実力テスト

平成27年10月13日(火)～16日(金)



社会の確認テストの様子

秋休み中、3年生は学習特訓と中学の学習内容の総仕上げとなる実力テストを行いました。前半の2日間は学習特訓として8時30分から17時までみっちり各教科の3年間の復習を行いました。自習時間には、苦手な分野や単元を中心に学習を行い、自己の課題に真剣に向き合う生徒の姿が見られました。質問コーナーでは終了時間を過ぎても多くの生徒が

熱心に質問をしていました。

後半の2日間は実力テストを行いました。入学からの学習の成果を発揮すべく、全力を出し切りテストに臨むことが出来たようです。4日間という短い期間ではありましたが、集中して学習に臨み、達成感を感じていました。

## 4年夜間歩行

平成27年10月9日(金)・10日(土)

今回で7回目を迎えた夜間歩行も、昨年同様、天候に恵まれました。出発前の生徒たちは、今まで経験した

先輩たちにいろいろな話を聞き、不安と期待でいっぱいだったようですが、いざ出発すると、クラスの仲間と会話を



43.4km歩行

楽しみながら前半を歩き終わりました。夜食が終わり、後半に入ると足の痛みや睡魔と闘い、仲間とさらに語り合い、自分自身を見つめ、そして、星空を見ながら歩きました。夕日・星空まではよかったのですが、朝日が昇る直前から曇り始め、来島海峡大橋からの朝日を拝むことができなかったことは残念でした。しかし、全員が43.4kmを徹夜で完歩し、クラスの仲間との達成感はひとしおだったと思います。この経験は、きっとこれからの人生の大きな糧となることでしょう。

夜間歩行で私は「頑張ること」と「人とのつながり」の大切さを学びました。足が痛くて疲れても最後まで諦めずに「頑張ること」。仲の良い人や夜間歩行を通じて仲良くなった人と励まし合い助け合う「人とのつながり」。この2つの大切さを特に実感したので、これらをこれからも心に刻み過ごしたいと思いました。

4年3組 木下 加渚

## 5年研修旅行

### シンガポール

● 平成27年10月11日(日)～17日(土) ●

土地も資源もない多民族で、専用のバスで簡単に一周できてしまうほどの小さな国がどのようにして発展していったのか、それを知る今年初めての旅に22名の生徒が参加し、濃密なスケジュールをこなしていきました。

マーライオン、シンガポールフライヤー、マリーナベイサンズなどの観光スポットを廻り、地震のない国ならではの、デザイン重視の建築物に目を見張りました。また、五洋建設、NEWater、早稲田大学バイオサイエンスを訪れ、最先端の研究、開発、成果に触れることができました。エー



インド料理に挑戦

ル大学やシンガポールポリテクニクの学生と交流する時間もあり、現地の学生から学校生活の話や聞くなど多くの刺激を受けるとともに、英語を通してコミュニケーションをとることの大切さを感じていました。最終日には国境を越えマレーシアに入国し、両国を比較することで、改めてシンガポールの発展を実感しました。

シンガポールを知る充実したプログラムの中で、様々な文化の料理にも挑戦し、辛い味付けに悪戦苦闘しながら、改めて日本のよさを知る生徒の様子が印象的でした。

自分の学ぶ姿勢が変わったと思います。シンガポール現地での研修は英語が多かったものの、一生懸命聞くことを心がけました。そうすることで『謎解き散歩』(事前学習で使用したテキスト)の知識が役に立ったりつながったりして、より深く学ぶことができました。普通に訪れて、景色やアトラクションを楽しむのとは違った、シンガポールという国の本当の魅力を追体験することができたと思います。 5年3組 谷川 浩一朗

### 伊江島

● 平成27年10月9日(金)～14日(水) ●

5年生11名が、秋休みを利用した沖縄・伊江島研修旅行で南の島の暮らしを体験してきました。生徒たちは2～3名が1組となって4泊5日のホームステイをし、伊江島の人たちに家族同然のように接していただきました。それぞれの家庭では貝細工や釣り体験、星空観察など島でのんびりとした日常を体験し、三線や沖縄の踊りも教わりました。その一方で、戦跡を訪れながら体験談を聞き、米軍基地を目の当たりにして、戦争や基地問題について深く考えさせられる旅行にもなりました。



伝統楽器、三線の体験

私は今回の研修旅行でいろいろな学びを得ることができました。伊江島は小さい島ですが、沖縄で問題になっている米軍基地や痛々しい戦跡、豊かな自然など様々なものがありました。それらすべてを、お世話になった地元の方から詳しい説明と共に教えていただき、とても勉強になりました。三線や沖縄の伝統的な踊りなど、地域の人々の優しさを感じながら文化に触れることもできました。何より楽しかったのは、私が民泊させていただいたおばあちゃんと話をしたことでした。今までたくさんの経験をしているからこそ言える言葉、人生の教えなどとてもためになりました。元気な沖縄の「おじい」「おばあ」の優しさ、おもしろさに触れることで、楽しい時間を過ごしながら多くを学ぶことができました。また沖縄に行く機会があれば伊江島に行きたいです。 5年2組 吉武 菜々子

### 北海道 スキー

● 平成27年12月23日(水)～28日(月) ●

初日は余市ニッカウキスキー工場を見学し、竹原市出身の竹鶴政孝氏の足跡から広島とのつながりに思いを馳せました。2日目からはルスツリゾートでスキー実習を行いました。実習初日は快晴で気温が高かったものの、翌日からは厳しい寒さの中での実習となりました。各生徒が目標を決めて努力し、バジテストでは



班に分かれてのスキー実習

全員合格することができました。最終日は小樽と札幌で自主研修を行いました。広島では体験できない自然、インストラクターの皆さんや宿の方との出会い、いつもはあまり話さない友達との交流、自由と責任について考える機会、どれもが強く心に残り、一回り成長した姿で最後の宿泊行事を締めくることができました。

近年広島では雪が少なくなり、単純に雪が見たくて北海道に行こうと決めました。3日以降の大雪で、自然の猛威とそこに生きる人の温かさや自然に対しての工夫、スキーをする楽しさを知りました。また、旅行を通して地球環境を守らないといけないということ強く感じました。このまま無頓着でいると、広島の冬が暖かいのが当然になったように、北海道からも雪が減ったり、自然が今まで以上に猛威をふるったりすることが当然になるかもしれません。僕は環境問題に関心があり、将来その関係の仕事に就きたいと思っています。北海道の自然に触れ、ますます地球を救いたいと思うようになりました。これから受験勉強が始まりますが、北海道の雄大な自然を守り、再びこの地でスキーを楽しみたいということモチベーションにして頑張りたいと思います。 5年5組 三好 悠斗

### 越後妻有

● 平成27年12月23日(水)～28日(月) ●

世界有数の豪雪地にもかかわらず、3日目までほとんど雪がなく、世界的な異常気象の一端を体験しました。しかし、後半には寒波が訪れ、一夜にして一面の銀世界に変わるという経験もできました。豪雪を体験することはできませんでしたが、雪が降ること、



お世話になったおじいちゃんとお別れ

降らないことの意味を、風景としてだけではなく、生活面、経済面からも考える機会を得ることができました。生徒たちは普段、見ることのない風景、風土、人々の営み、芸術を通しての地域創生、そして都会では失われがちな家庭の温かさなど、様々な面で人生の幅を広げる良い体験ができました。

「越後妻有コース」、この名前を見て「別世界のような真っ白な地域で、その土地の文化や暮らしに触れる旅」というイメージが頭に浮かびました。しかし、私が目にしたのはもっと現実的で、自分の考えを変えてしまいかねない日々でした。「良いモノ」はあるのにそれを支える若者がいない。周りに伝える人もいない。歯痒い思いを抱えながら、せめて自分はその良さを理解できればと思いました。山や雪の恵みにあやかりながらの素朴な生活やそれを守ろうとする人々の意思はまぶしいほど美しく、私に深い考えを与えてくれました。この旅で得たことを胸に、これからの人生を創っていく。そう思える学びのある旅でした。 5年4組 嶋田 瑞希

# 大学入試合格速報

1月16日(土)・17日(日)に大学入試センター試験が終わり、6年生は、今や私立大学入試、国公立二次試験に向けてラストスパートをかけています。そんな中で一足早くAO入試や推薦入試などで将来の夢への第一歩を踏み出した生徒もいます。勉強や進路について模索している中学生や高校生のみならず、先輩たちのメッセージをしっかりと受け止めて、先輩の後に続きましょう。



**玄道 俊 (6-5)**  
 大学名 .....  
 関西大学  
 総合情報学部 総合情報学科

**志望動機**  
 3年生の時からコンピューターに興味を持っていたから。また昨年起った大規模土砂災害を体験し、災害時のコミュニケーションサービスの脆弱さを強く感じ、将来、災害に強いコミュニケーションサービスの開発をしたいと思ったから。

**試験内容**  
 1次:書類審査 志望理由書(2000字) 小論文(1500字)  
 2次:実技(コンピューター120分) プレゼンテーション(5分)  
 グループディスカッション(60分)

**勉強方法**  
 4年生から情報に関するニュースサイトを読み始め、6年生からは7つのニュースサイトを毎日欠かさず読んでいた。試験内容が特殊なため、6年生の夏休みからプレゼンテーションの練習を毎日し、先生や親に指摘された所を直していた。

**高校時代にやっておいて良かったこと**  
 様々な学校行事に積極的に参加し、人前で話すことに抵抗がなくなった。科学部では、自分達で考え、作り上げることが多く、臨機応変に対応できる能力が身についた。

**高校時代にやっておけば良かったと思うこと**  
 情報に関する資格を取っておけばよかった。

**先輩へのメッセージ**  
 これからの時代は、考える能力やコミュニケーション能力がさらに必要になってきます。普段の授業はもちろんのこと、学校行事や部活動を有効に活用し、このような力を身につけてください。



**大湊 佑希乃 (6-2)**  
 大学名 .....  
 国際基督教大学  
 教養学部 アーツサイエンス学科

**志望動機**  
 徹底した英語学習と充実した留学制度に魅力を感じた。また、多様なバックグラウンドを持つ人達がいるキャンパスで、今まで出会ったことのない価値観にふれることができる点も含め、自分が成長できる最適な環境だと思った。

**試験内容**  
 小論文(110分) 集団面接(30分)

**勉強方法**  
 中学生の頃から、学校の勉強を大切に。定期考査では、試験範囲の問題は繰り返し解き、分からない問題を1つ一つつくりだすように質問をし、常に目標を決めて受けた。1年生のうちから勉強する習慣を身につけ、自分の勉強のやり方を模索していくことが大切だと思う。年に4回の定期考査や日頃の小テストを真剣に取り組むことができれば、受験勉強も苦にならず乗り越える力がつくと思う。

**高校時代にやっておいて良かったこと**  
 小学校の頃から習っているミュージカルやパト部、応援団執行部、文化祭の中庭ステージなど、様々な活動をしたこと。何事も楽しみながら一生懸命取り組んだ。これら全ての経験が自分の成長につながったと思う。

**高校時代にやっておけば良かったと思うこと**  
 もっと新聞やニュースを見て、世の中の動きに敏感になっておけば良かった。

**先輩へのメッセージ**  
 私は、友達との時間や部活動、習い事等、好きなことを勉強の私力にしていました。5年生までは自分のやりたいことを思いっきり楽しむことも大切だと思います。勉強とのメリハリをつけながら、今しかできない経験をたくさん積んでください。

## 2016年度入試大学合格状況(AO・推薦)

[国公立大学] 2015.12現在

大学	学部	学科	合格数
			男子・女子
広島大学	教育	数理	1

[私立大学]

大学	学部	学科	合格数
			男子・女子
明海大学	歯	歯	*1
麻布大学	獣医	獣医	1
國學院大学	神道文化	神道文化	1
国際基督教大学	教養	アーツサイエンス	1
国士舘大学	21世紀アジア	21世紀アジア	1
慶應義塾大学	文	人文	1
	法	政治	1
東洋大学	法	企業法	1
日本大学	理工	土木工	1
明治大学	法	法	1
武蔵野大学	法	法律	1
産業能率大学	情報マネジメント	現代マネジメント	1
東海大学	工	航空宇宙	1
日本体育大学	保健医療	救急医療	1
フェリス学院大学	音楽	音楽芸術	1
京都外国語大学	外国語	中国語	*2
京都造形芸術大学	芸術	情報デザイン	1
	芸術	空間演出デザイン	1
同志社大学	政策	政策	1
立命館大学	理工	環境システム	1
関西大学	産業社会	メディア社会	1
	総合情報	総合情報	1
関西外国語大学	英語国際	英語国際	*1
	外国語	英米語	1
	国際	国際	1
関西学院大学	商	商	1
	法	法律	1
エリザベト音楽大学	音楽	演奏	1
比治山大学	短期大	総合生活デザイン	1
広島工業大学	情報	知的情報システム	1
広島国際大学	医療福祉	医療福祉	1
広島都市学園大学	健康科学	看護	1

※過年度学生



**緒方 佑奈 (6-1)**  
 大学名 .....  
 慶應義塾大学  
 文学部 人文社会科

**志望動機**  
 場所や難易度、校風や教育理念などを総合して、最も魅力的だったから。5年の時から視野に入れ始め、オープンキャンパスに行き、受験することを決めた。

**試験内容**  
 小論文

**勉強方法**  
 中学の時からずっと学校の授業を大切に、課題はもちろん、予習・復習も頑張った。長時間勉強ができる体力を作る上でも、日々コツコツとやるのが大切。1日のサイクルを決めておくことも役に立つ。自分の場合は朝5時起床、行きは英単語、帰りは古文単語を覚え、食事中はリスニングをし、11時までに就寝することを日課とした。サイクルをきちんと決めて実行すれば、集中心上・授業中の居眠り防止にもなるので、受験期に限らず中学生の時から意識しておくことをお勧めします。

**高校時代にやっておいて良かったこと**  
 文化祭の中庭ステージや体育祭の応援団など、自分がやりたいと思ったことには積極的に参加したこと。友達との思い出もでき、自分のことを考えるよい機会にもなって、進路を考える上で役立った。

**高校時代にやっておけば良かったと思うこと**  
 本を読むこと。小論文を書く上で、本を読むことは不可欠だった。

**先輩へのメッセージ**  
 勉強でも部活でも明確な目標を定め、その達成に必要なことを考え、実行することが大切です。「比較するのは周りの友達ではなく昨日の自分」と言い聞かせて、日々前進してください。



**下光 将太郎 (6-4)**  
 大学名 .....  
 慶應義塾大学  
 法学部 政治学科

**志望動機**  
 日本の国際的影響力を高めたいと考え、社会について多様な視点から学べる環境が整っている場所だと思い、最終的に6年の夏に受験を決めた。

**試験内容**  
 1次:書類選考(志願者調査・志望理由書・調査書・評価書)  
 2次:総合考査(小論文形式2問) 個人面接

**勉強方法**  
 中学入学時から苦手教科をつくらないように心がけ、全ての授業・定期考査で手を抜かないようにした。日々の睡眠時間をきちんと確保して、生活リズムを乱さなかった。

**高校時代にやっておいて良かったこと**  
 部活、ニュージーランド・イギリスでの語学研修、学級委員、応援団長など、あらゆる分野で積極的に活動したこと。とても充実した学校生活を過ごせた。

**高校時代にやっておけば良かったと思うこと**  
 ・早い時期から多くの本や新聞を深く読むこと  
 ・模試の復習

**先輩へのメッセージ**  
 将来のビジョンはいつ変わってもおかしくありません。しかし、日々の積み重ねがしっかりとしていれば柔軟に対応でき、最終的に思い描いたゴールに到達できると思います。また、どんな時でも自分に自信を持ち続けてください。そして何よりも、一番近い存在である親とのコミュニケーションを大切にしてください。



**東久保 唯 (6-4)**  
 大学名 .....  
 麻布大学  
 獣医学部 獣医学科

**志望動機**  
 父が獣医師ということもあり、小学生の頃から仕事場の見学に行っていたり、獣医師に憧れていたから。また、自分のなりたい獣医師に一歩近づける大学だと思ったため。

**試験内容**  
 志望理由書 ベーパーテスト(英語・数学・化学基礎・生物基礎)  
 面接 小論文

**勉強方法**  
 中学生の頃から授業は真面目に受け、出された課題は必ずしっかりとやるようにしていた。定期考査は毎回手を抜かず取り組んだ。6年生になってからは大学の説明会に積極的に行き、大学の入試傾向に合わせて勉強した。また、毎日塾に行き、集中できる場所で勉強に取り組んでいた。

**高校時代にやっておいて良かったこと**  
 テニスとイギリス語学研修旅行。テニスでは、部活だけでなく、テニススクールでもたくさんの人と関わることができ、また努力する大切さを学ぶことができた。イギリス研修旅行では、様々な文化と触れ合うことができた。

**高校時代にやっておけば良かったと思うこと**  
 日頃から新聞を読んでおくこと。

**先輩へのメッセージ**  
 夢中になれるものを見つけ、それに一生懸命取り組んでください。そのことで自分にも自信が持て、どんなことも乗り越えることができると思います。



**古谷 拓也 (6-5)**  
 大学名 .....  
 広島大学 教育学部  
 第二類(科学文化教育系)数理系コース

**志望動機**  
 小学生の頃から教師になりたいと思っており、地元で教師になるには志望校が一番であると思ったから。

**試験内容**  
 志望理由書(800字) 数学(150分) 面接(数学の口頭試問) 数学の課題レポート(3枚)

**勉強方法**  
 中学時代は、一番得意だった数学を特に頑張っていた。中学生の間は他教科も手を抜かずやりながら、得意科目を伸ばすのが良いと思う。高校に入ってから、得意科目以外のフォローをした。

**高校時代にやっておいて良かったこと**  
 部活、イギリス語学研修、読書、ピアノ、数検など。多趣味であった方が知識の幅が広がる。

**高校時代にやっておけば良かったと思うこと**  
 苦手科目を早い段階で克服すること。

**先輩へのメッセージ**  
 「断る敢行 鬼神避之」自分を信じて進んでください。

第40回全国高等学校総合文化祭(2016ひろしま総文)プレ大会

2016年に広島で行われる第40回全国高等学校総合文化祭のプレ大会が9月～11月にかけて実施され、総合開会式やパレードなどに、管弦楽部と合唱部、バトン部が出場しました。

🎵 パレード

日程:平成27年11月14日(土)  
場所:本通り



🎵 器楽・管弦楽部部門大会

日程:平成27年10月25日(日)  
場所:呉市文化ホール



🎵 総合開会式

日程:平成27年11月15日(日)  
場所:広島県立総合体育館

🎵 マーチングバンド・バトントワリング部門大会

日程:平成27年11月15日(日)  
場所:廿日市市スポーツセンターサンチェリー



表彰

第32回広島市中学校総合文化祭 英語暗誦の部

日程:平成27年10月24日(土)  
成績:表現力賞 東 てる(3-1)  
ガーディナー永井 千耀(3-4)

第28回姫路獨協大学 高校生スピーチコンテスト

成績:最優秀賞 小田 真太郎(5-5)

第65回社会を明るくする運動 作文・標語コンテスト

成績:入選 三村 純麗(3-1)

第19回全国高校生創作コンテスト 短篇小説の部

成績:佳作 高橋 侑花(5-2)、八百野 祥子(4-1)

第26回広島県高等学校文芸コンクール 小説部門

成績:奨励賞 竹之上 真奈(5-1)

広島市児童生徒発明くふう展 自由作品部門

成績:中国新聞社賞 尾立 璃音(2-5)  
優秀賞 森野 智晴(2-1)、阿部野 紗歩(2-5)

広島県児童生徒発明くふう展 自由作品部門

成績:努力賞 尾立 璃音

第11回全国高校生・高等専修学校生 『私のしごと』作文コンクール

成績:入選 青山 早智子(6-1)

CLUB NEWS

高校硬式テニス部

●平成27年度第68回広島県高等学校テニス新人大会(個人)  
日程:平成27年9月26日(土)・27日(日)

成績:男子シングルス  
澤田 文弥(5-3) 準優勝(中国大会出場決定)  
竹野 光稀(5-4) ベスト8(中国大会出場決定)  
丸山 直人(5-4) ベスト16(中国大会出場決定)  
男子ダブルス  
澤田 文弥・竹野 光稀 優勝(中国大会出場決定)  
丸山 直人・村竹 裕貴(4-5) 第3位(中国大会出場決定)

●平成27年度第68回広島県高等学校テニス新人大会(団体)  
日程:平成27年10月24日(土)・25日(日)

成績:男子団体戦 第3位  
澤田 文弥・竹野 光稀・丸山 直人  
木村 颯太(4-1)、面真 保理仁(4-4)  
田部 智也(4-5)、村竹 裕貴

●平成27年度第9回中国高等学校新人テニス大会(個人)  
日程:平成27年11月21日(土)・22日(日)

成績:男子シングルス  
澤田 文弥 準優勝  
竹野 光稀 第3位  
男子ダブルス  
澤田 文弥・竹野 光稀 ベスト8  
丸山 直人・村竹 裕貴 ベスト8  
田部 智也・木村 颯太 ベスト8

高校水泳部

●平成27年度広島県高等学校秋季水泳競技大会(水球)  
日程:平成27年9月12日(土)・13日(日)

成績:第2位

●平成27年度広島県高等学校新人水泳競技大会(競泳)  
日程:平成27年9月26日(土)・27日(日)

成績:女子200m個人メドレー  
小西 七海(5-1) 第5位  
女子400m個人メドレー  
小西 七海 第5位  
(第3回中国高等学校新人水泳競技選手権大会出場決定)

高校卓球部

●第61回広島県高等学校新人卓球大会(団体)広島地区  
予選兼第43回全国高等学校選抜卓球大会広島地区予選

日程:平成27年10月24日(土)・25日(日)  
成績:予選リーグ2位  
2位チームリーグ2位(県大会出場決定)

●第61回広島県高等学校新人卓球大会(個人)広島地区予選

日程:平成27年10月31日(土)・11月1日(日)  
成績:男子ダブルス  
小里 信広(5-3)・中山 弘二(5-5) (県大会出場決定)  
男子シングルス  
小里 信広(県大会出場決定)

高校陸上部

●第65回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会  
日程:平成27年8月29日(土)・30日(日)

成績:女子100mハードル  
丸山 奈々花(5-3) 第8位

●第41回広島地区高等学校新人陸上競技選手権大会  
日程:平成27年9月5日(土)・6日(日)

成績:女子100mハードル  
丸山 奈々花 第6位  
女子400mハードル  
鎌田 なるみ(4-3) 第6位  
女子4×100mリレー  
汲地 玲実(5-3)、丸山 奈々花 第5位  
三戸 佳織子(4-4)、鎌田 なるみ  
女子4×400mリレー 第7位  
汲地 玲実、丸山 奈々花、鎌田 なるみ、三戸 佳織子

●第54回広島県高等学校新人陸上競技大会  
日程:平成27年9月19日(土)・20日(日)

成績:女子400mハードル  
鎌田 なるみ 第5位  
女子4×100mリレー 第6位  
汲地 玲実、丸山 奈々花、鎌田 なるみ、三戸 佳織子

中学硬式テニス部

●平成27年度広島市総合体育大会  
日程:平成27年8月7日(金)・8日(土)

成績:男子団体戦 優勝

中須賀 健介(3-2)、宮崎 崇文(3-2)  
佐谷 拓海(3-3)、田中 真於(3-3)  
萬谷 颯斗(3-3)、荒井 一貴(3-4)  
秋吉 大地(3-5)、後藤 湊太郎(2-3)

女子ダブルス 準優勝  
西村 茉莉(3-1)・松井 江美里(2-4)

●平成27年度広島市新人テニス選手権大会  
日程:平成27年11月14日(土)・15日(日)

成績:男子シングルス  
後藤 湊太郎 準優勝  
小林 遼河(2-2) ベスト16  
男子ダブルス  
柏原 樹(2-1)・南 敬斗(2-2) ベスト8  
女子シングルス  
松井 江美里 ベスト4

中学陸上部

●平成27年度広島市中学校新人陸上競技大会  
日程:平成27年10月31日(土)・11月1日(日)

成績:一部男子400m  
渡川 祐人(2-2) 第7位  
一部男子4×100mリレー 第7位  
津川 晃佑(2-1)、渡川 祐人、坂元 友斗(2-2)  
上本 英毅(1-2)  
一部男子走幅跳  
津川 晃佑 第6位  
坂元 友斗 第7位  
一部女子100m  
山田 千尋(1-2) 第7位  
一部女子4×100mリレー 第8位  
望月 恵(2-1)、山田 千尋、三浦 奏子(2-3)  
山本 乃愛(2-1)

中高バトン部

●第32回バトントワリング中国大会  
日程:平成27年11月8日(日)

成績:高等学校の部 金賞  
中学校の部 金賞